



PROPERTY
AGENT

新型コロナウイルスの感染拡大により

影響を受けられた皆さまに

心よりお見舞いを申し上げます

2020年3月期 第4四半期 決算レポート

プロパティエージェント株式会社

(証券コード：3464)

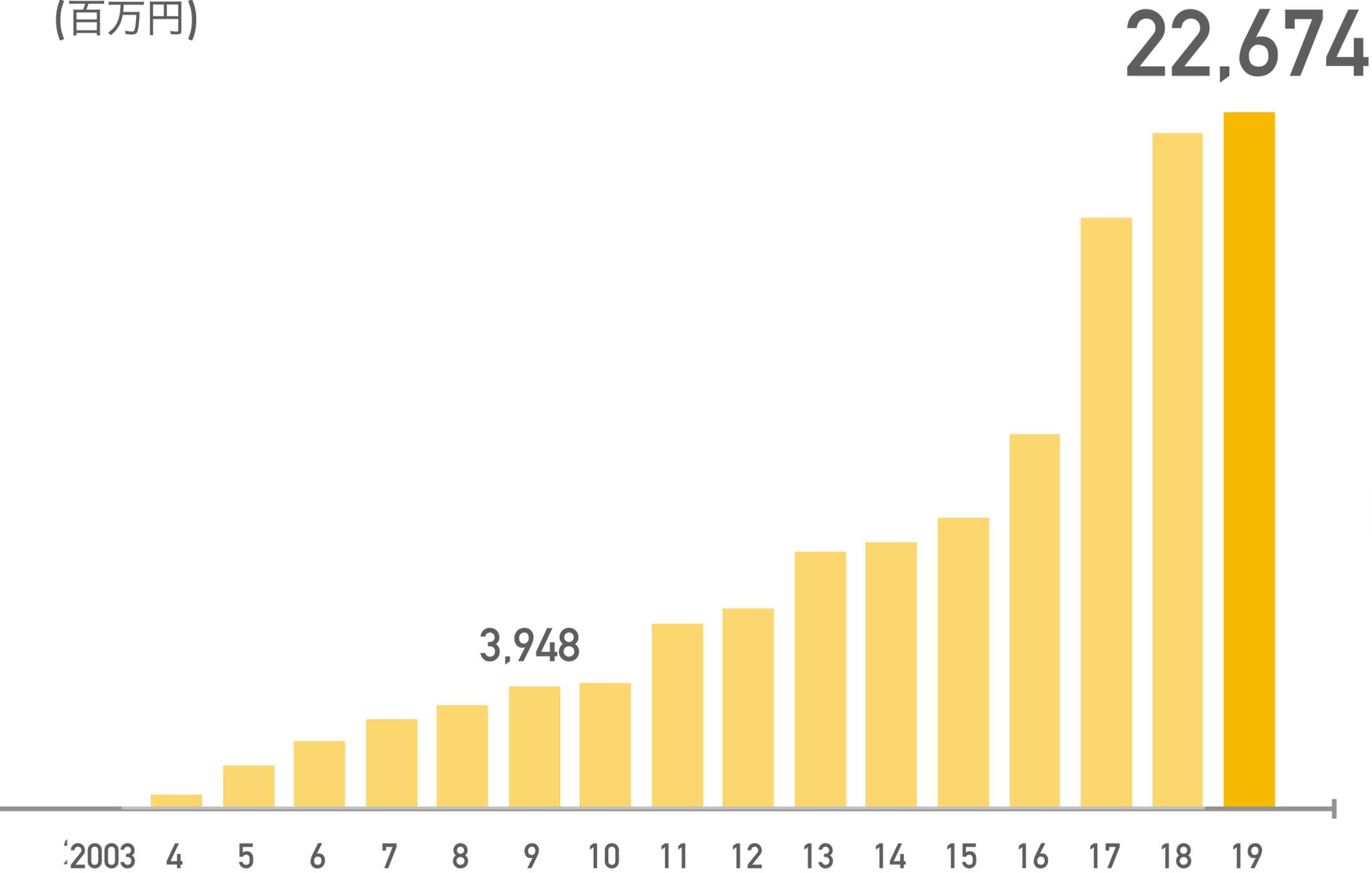
2020年5月

A person is standing on a rocky peak, looking out over a vast landscape of mountains and hills. The sun is low on the horizon, creating a warm, golden glow and casting long shadows. The person's legs and feet are visible, standing on the rock. The overall scene is one of achievement and accomplishment.

**17期連続
增收增益**

売上高推移

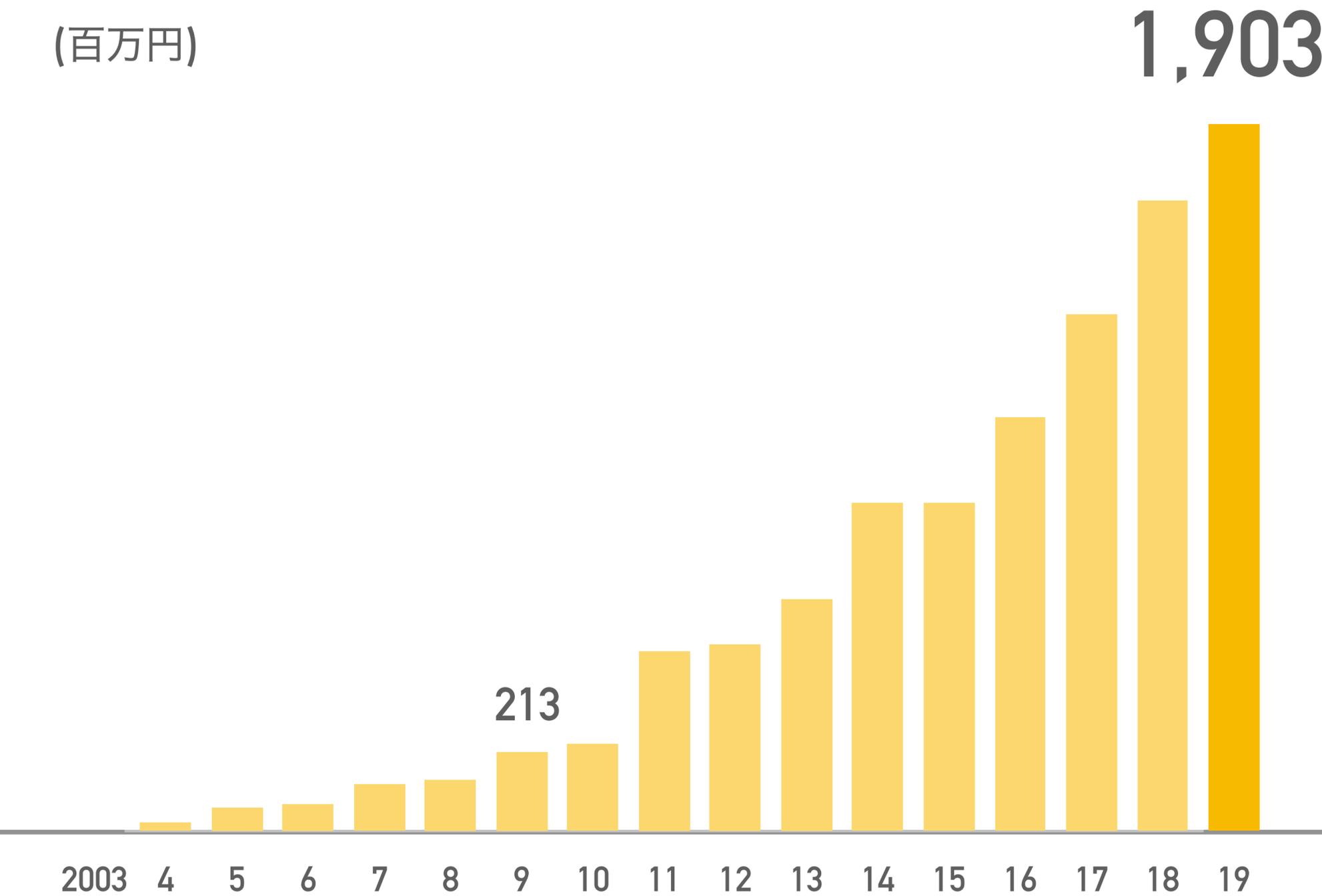
(百万円)



5.7倍

営業利益推移

(百万円)



8.9倍

業績ハイライト

(百万円)

	2018年度	2019年度	増減額	増減率
売上高	21,534	22,674	+1,140	+5.3%
営業利益	1,730	1,903	+172	+10.0%
経常利益	1,385	1,545	+159	+11.5%
当期純利益	872	954	+82	+9.5%

2019年度 TOPICS

DX(デジタルトランスフォーメーション)推進によるコストのスリム化



新規事業(不動産クラウドファンディング)のサービス開始

不動産開発販売事業

中古物件の
買取再販事業強化

プロパティマネジメント事業

管理戸数の拡大

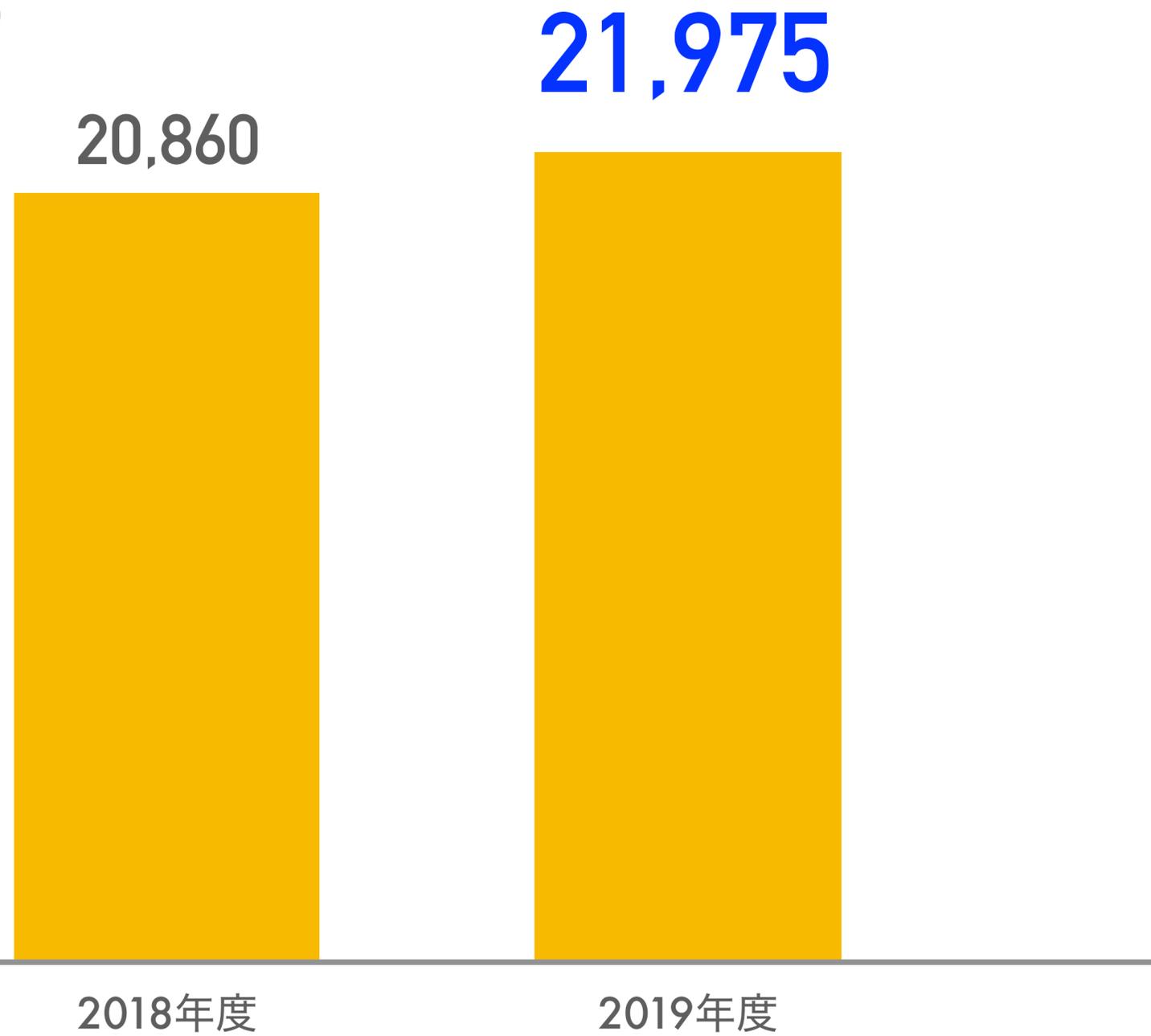


不動産開発販売事業



売上高

(百万円)



5%増

営業利益

(百万円)

1,562

1,694

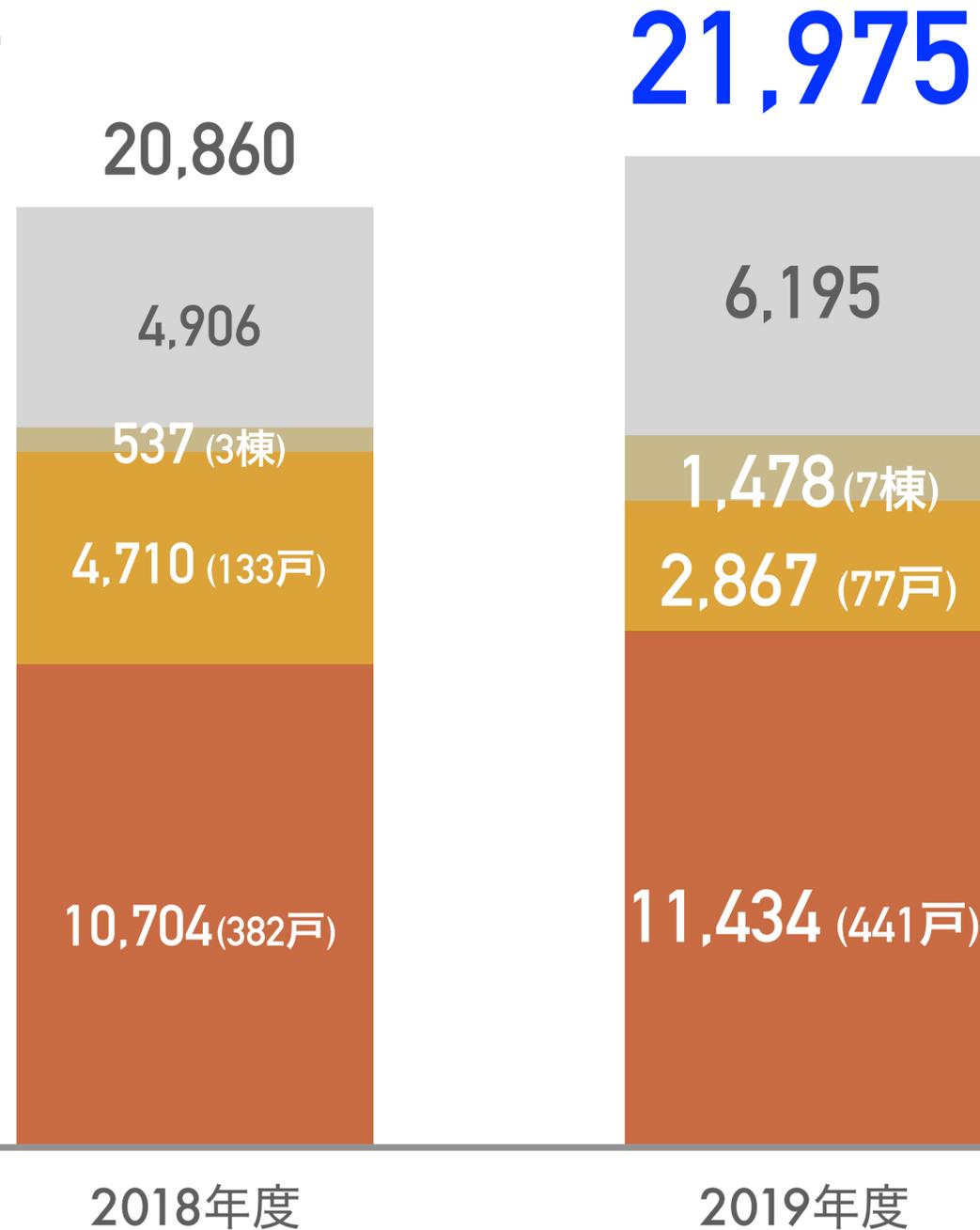
2018年度

2019年度

8%増

売上高 内訳

(百万円)



その他

アパート (Sクレイシア)

居住用 (Vクレイシア)

投資用 (クレイシア等)



売上高 対前年 **175%増**



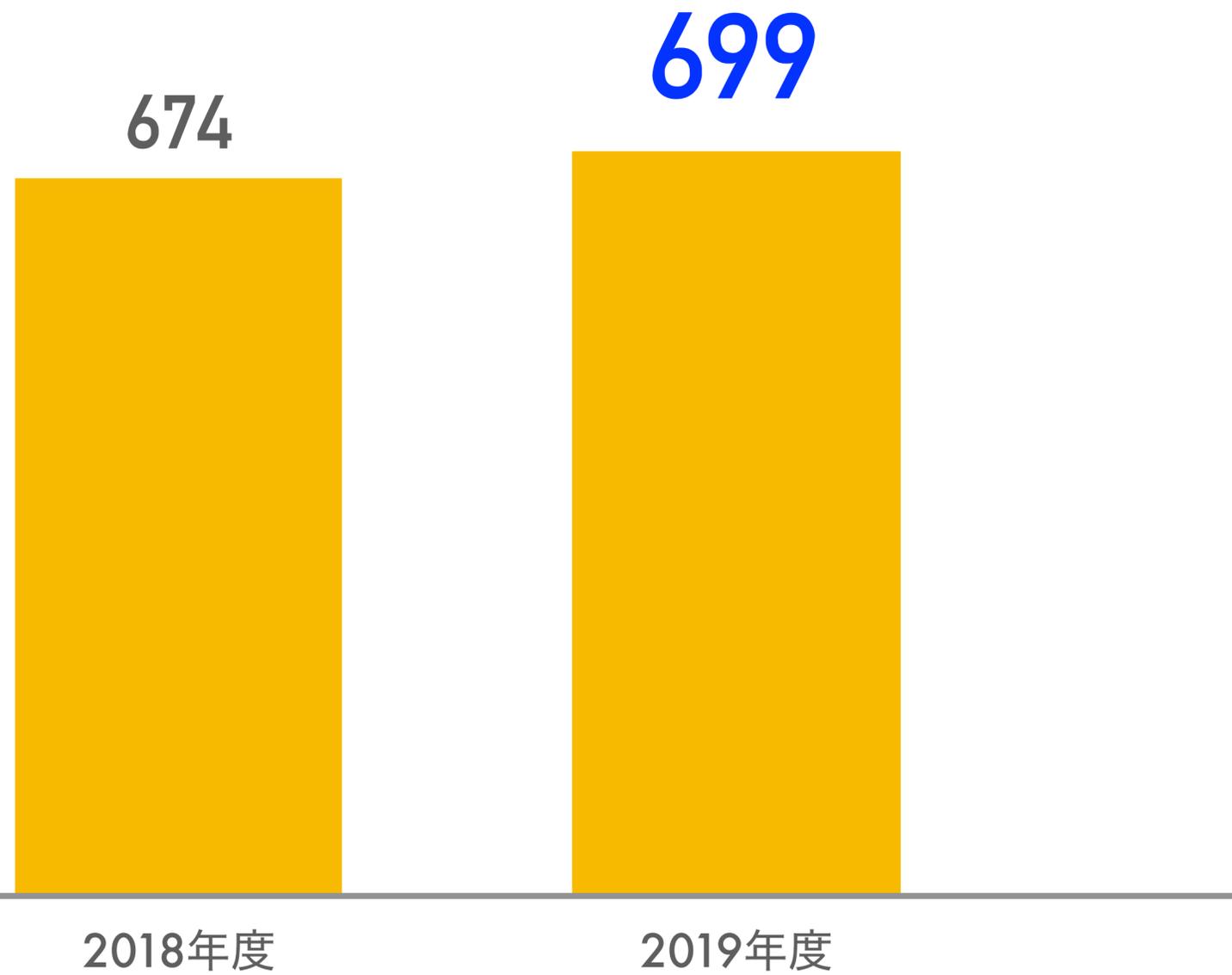
販売戸数 対前年 **15%増**

A close-up photograph of a young couple smiling warmly. A woman on the left is holding a document, and a man on the right is looking at it with a joyful expression. In the foreground, a hand is holding a set of keys with a red fob. The background is softly blurred, suggesting an indoor setting.

プロパティマネジメント事業

売上高

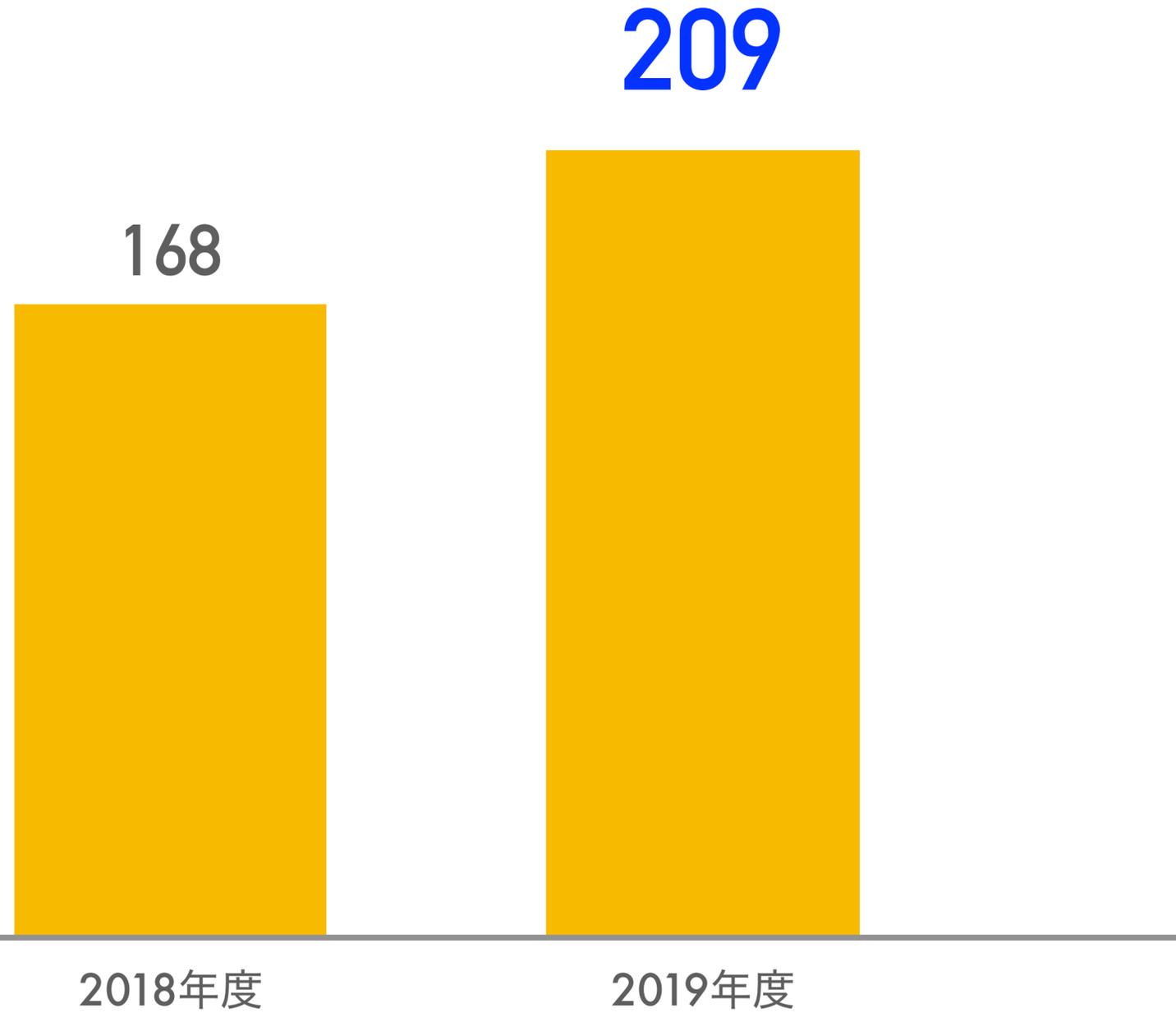
(百万円)



4%増

営業利益

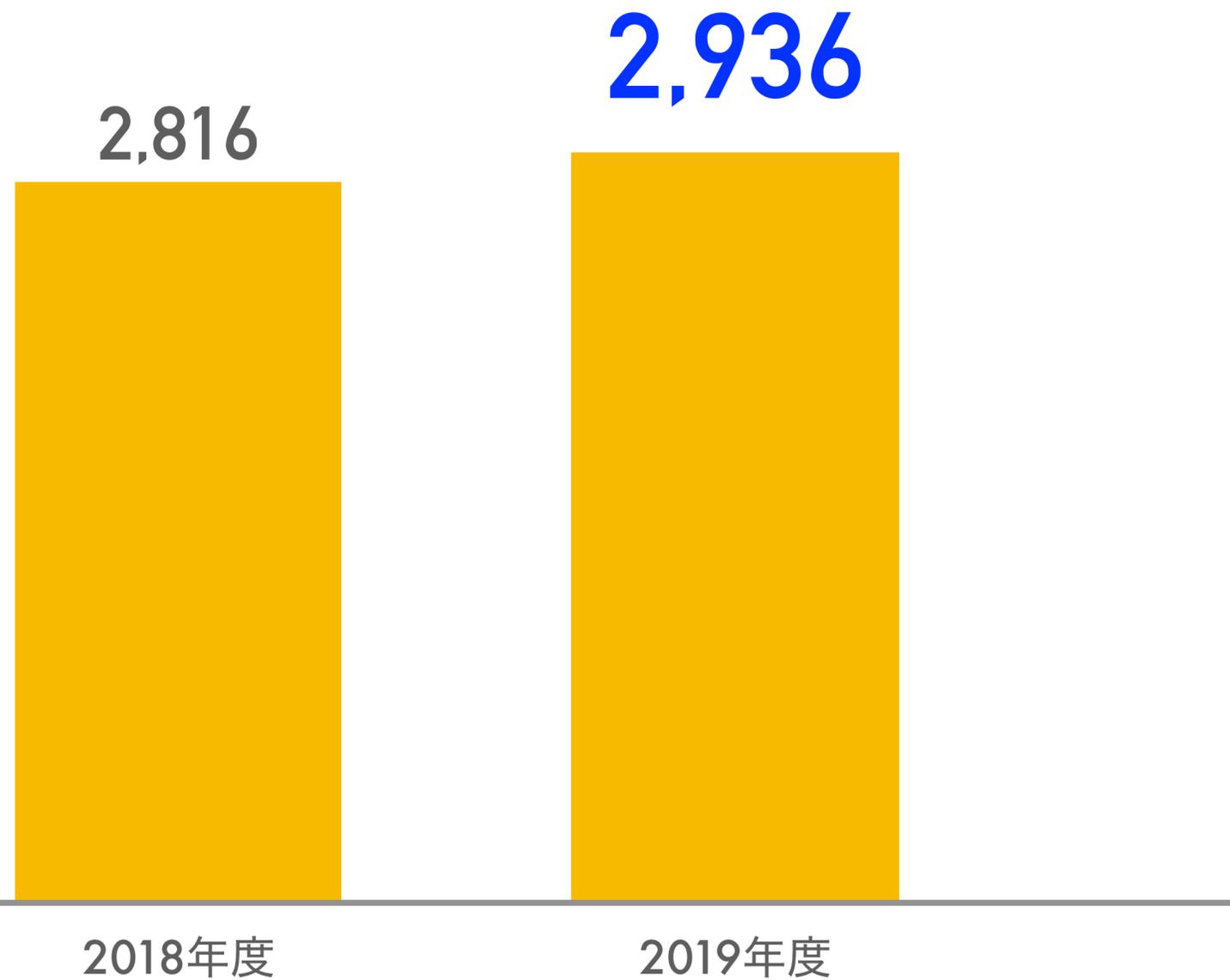
(百万円)



24%増

管理戸数 (貸貸管理)

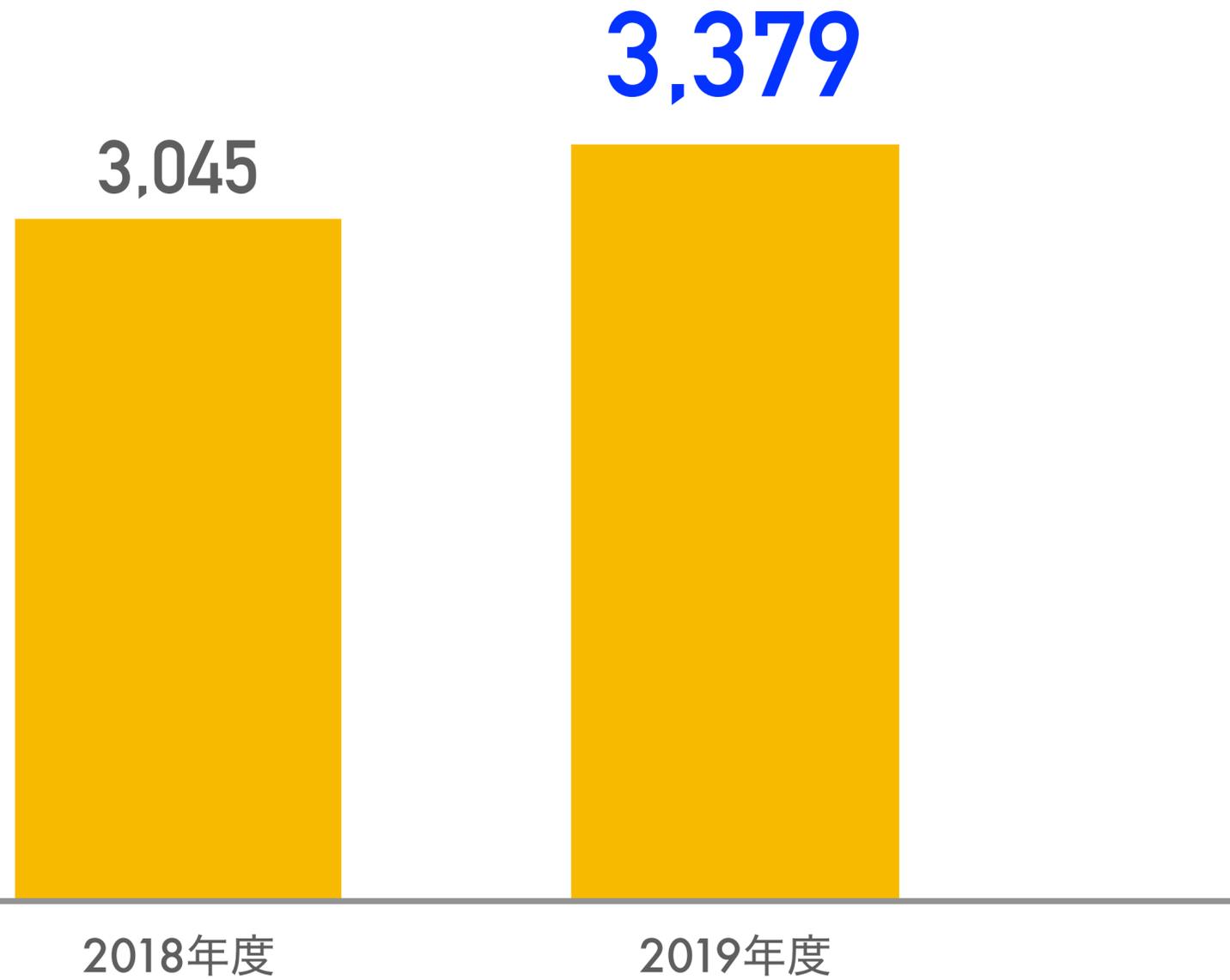
(戸数)



4%増

管理戸数 (建物管理)

(戸数)



11%増

BSハイライト (前期末比)

(百万円)

	2018年度末	2019年度末	増減額	増減率
総資産	22,834	24,724	+1,890	+8%
現預金	3,847	4,710	+863	+22%
棚卸資産	18,154	19,120	+966	+5%
有利子負債	15,021	15,961	+940	+6%
純資産	5,164	6,060	+895	+17%

BS推移

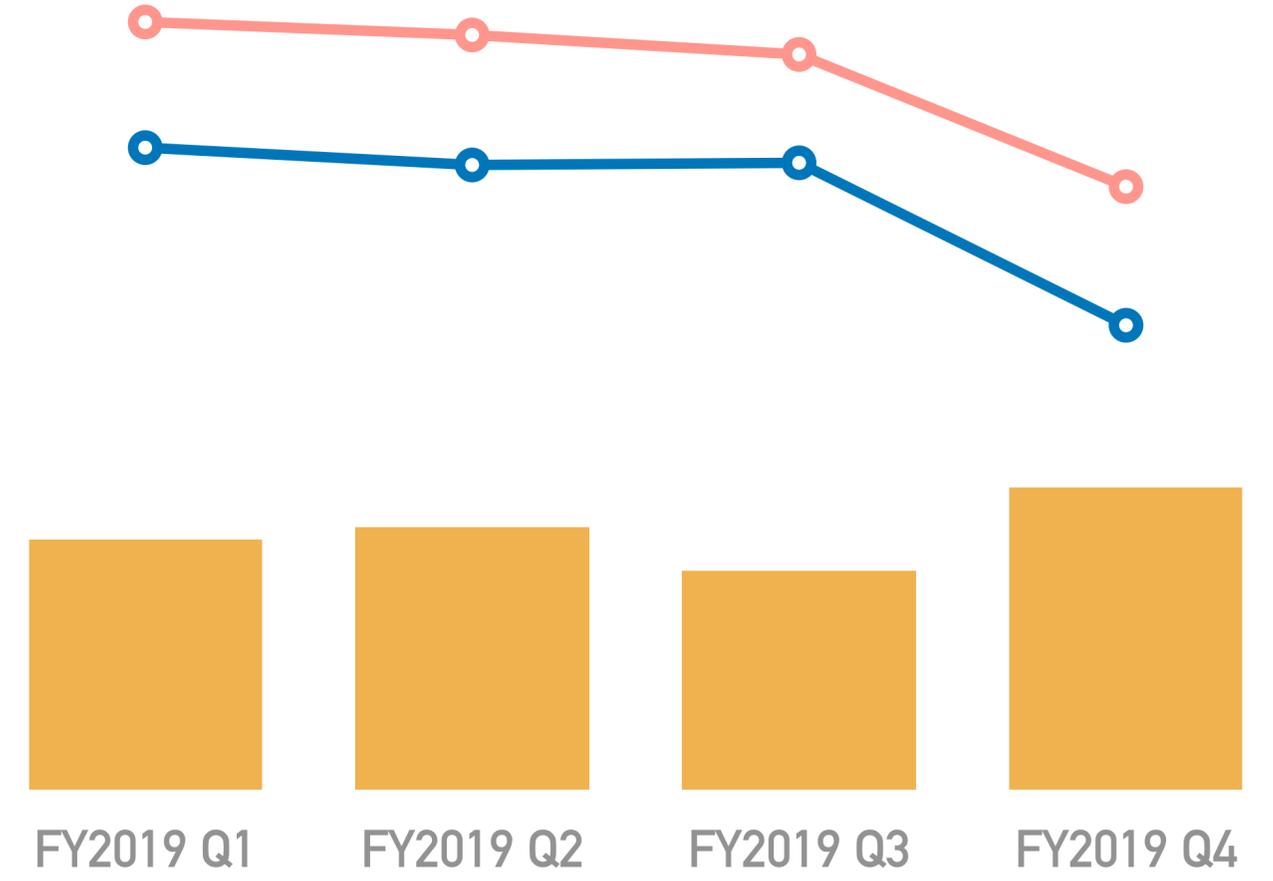
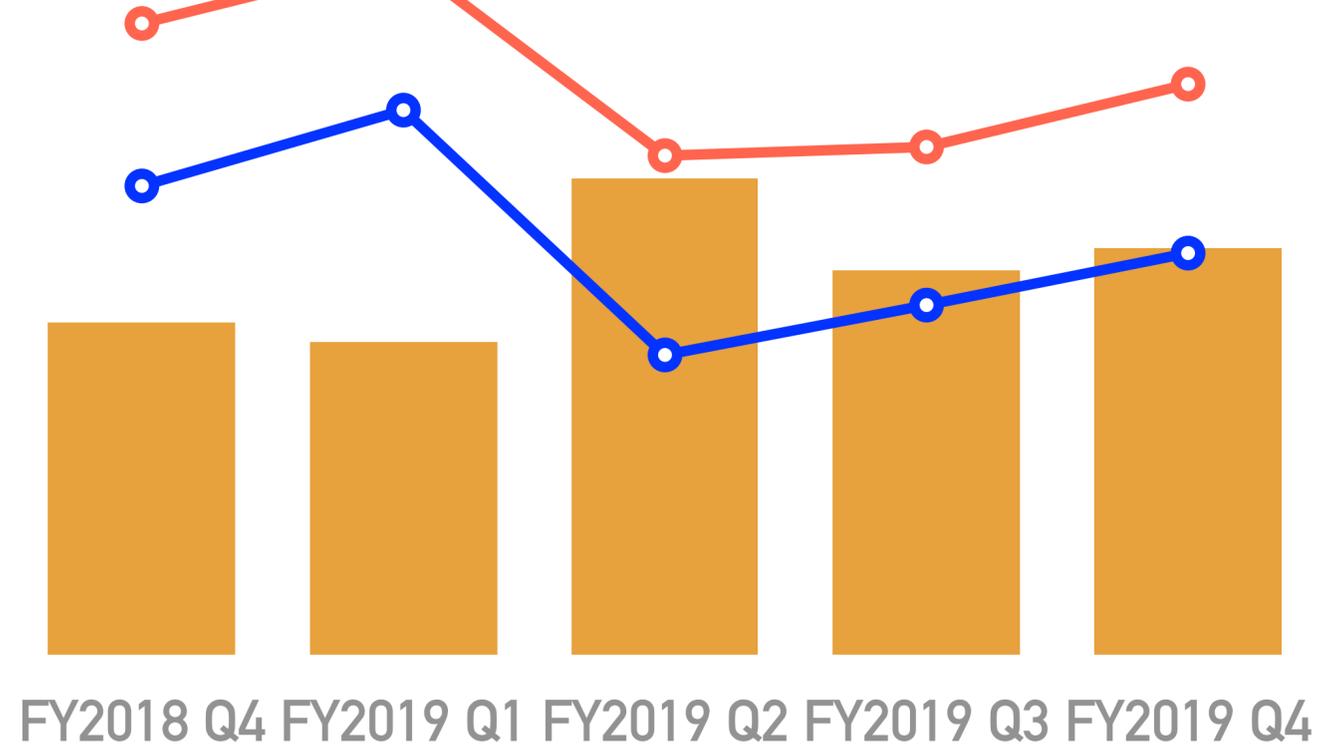
期初想定を大幅に上回る実績で推移

FY2019 Q4 Actual

Forecast as of FY2018 Q4

- 現預金
- DER
- Net DER

(百万円)



自己資本比率

22.6%

22.2%

28.2%

27.2%

24.5%

20.5%

21.3%

20.7%

23.8%

2019年度 TOPICS

DX(デジタルトランスフォーメーション)推進によるコストのスリム化



新規事業(不動産クラウドファンディング)のサービス開始

不動産開発販売事業

中古物件の
買取再販事業強化

プロパティマネジメント事業

管理戸数の拡大

2019年度 活動振り返り

2月

足踏みダイエット

自己資本
比率

DER

2019年度 活動振り返り

5月

DXチーム発足

削減工数

1,780時間

コスト削減

0.2億円



登頂ダイエット

好立地での
仕入

開発費の
低減



DXチーム発足

(2019年5月チーム発足)

DX取り組み事項

2018



- 11月 社内コミュニケーション
メッセージツールへの移行
- 11月 社内稟議の完全電子化
- 11月 社内申請書の完全電子化
- 12月 Zoomでの商談実施

2019



- 5月 DX推進チーム発足
- 6月 電子契約の導入検討開始
- 10月 IT重説社会実験に参画
- 11月 電子契約導入開始

2020



- 1月 不動産特定共同事業の
電子取引業務の認可取得
- 2月 社内PCもモバイル化移行完了
- 2月 社内固定電話の廃止
- 2月 スマホ化移行完了
- 3月 採用書類(履歴書・職務経歴書)の
電子データ受領化移行

新しい営業Style

お客さまのニーズに合わせて、全てオンラインで完結

Web集客



Webセミナー



Zoom商談



IT重説

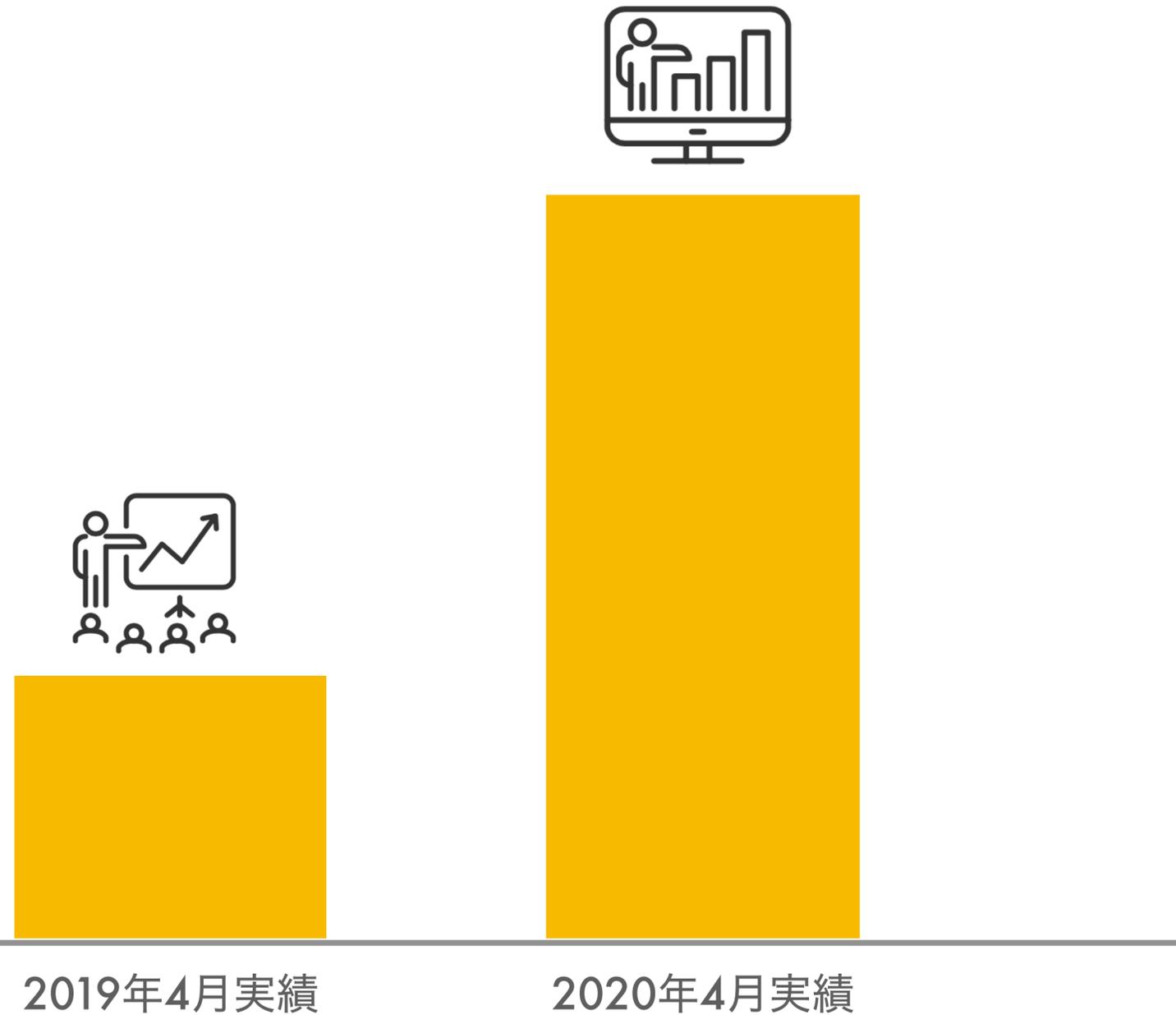


電子契約



— 新型コロナウイルス感染拡大阻止 —

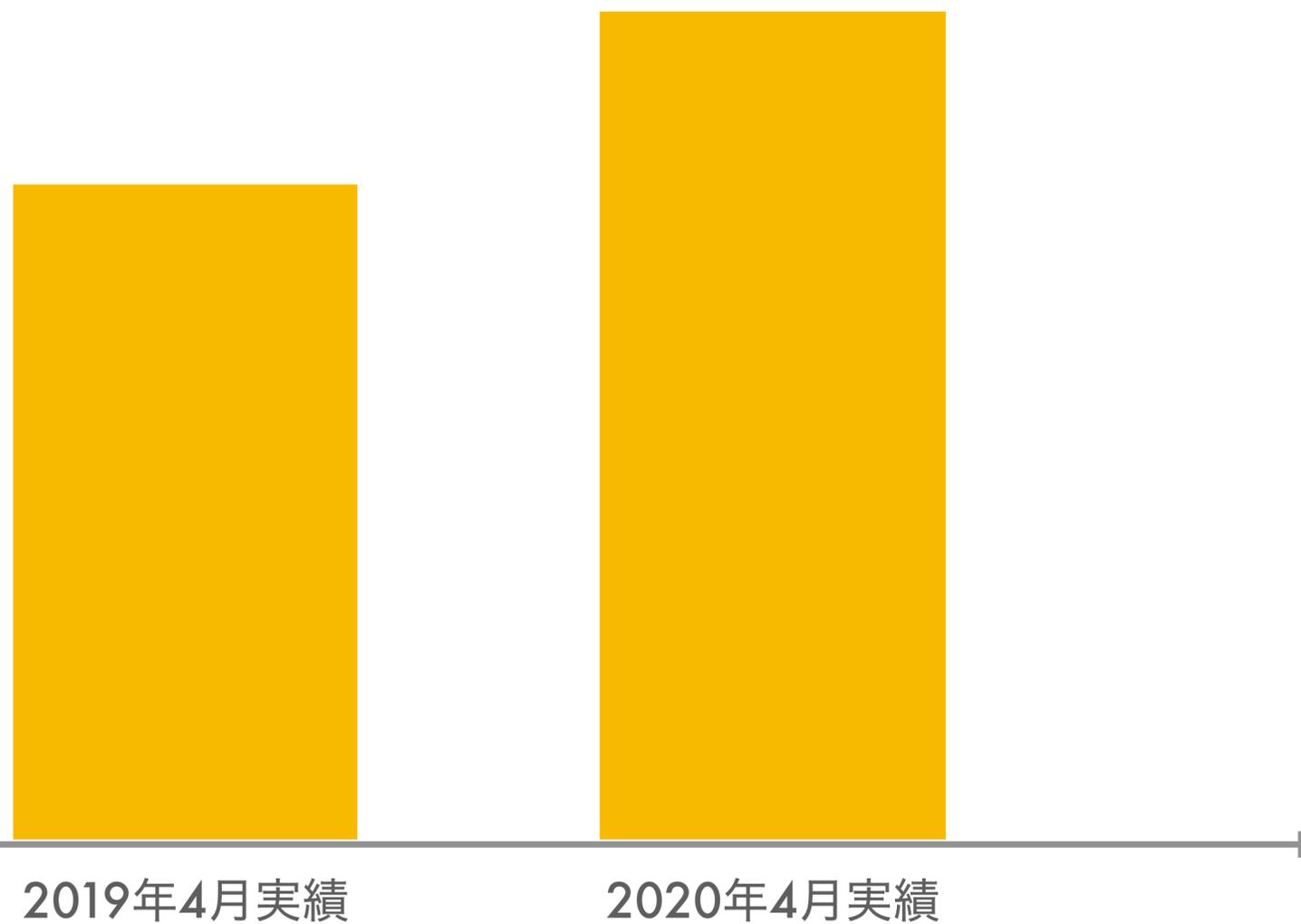
セミナー参加者数



2.8倍

(開催方式をWebセミナーに変更)

月間販売数



26%増

新規事業





Rimple

2/5 S-in

不動産投資型

クラウドファンディング事業

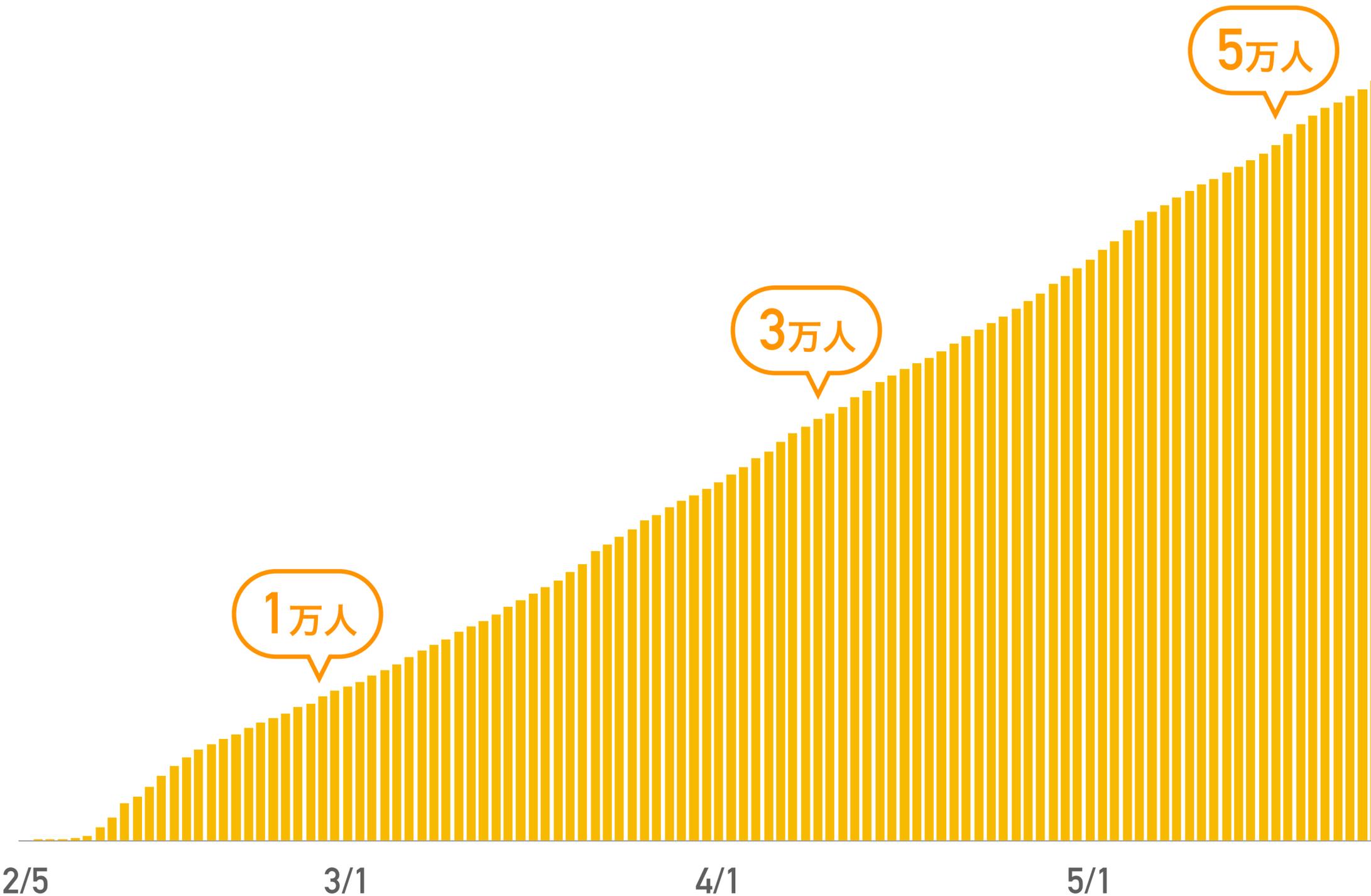
投資は、片手でやる時代。 シンプルに リンプルで始めよう。



コインを使った投資例はこちら



累計登録ユーザー数



5.5万人

累計出資応募金額

Rimple's Selection #1



4.1 億円
(1,640%)

Rimple's Selection #2



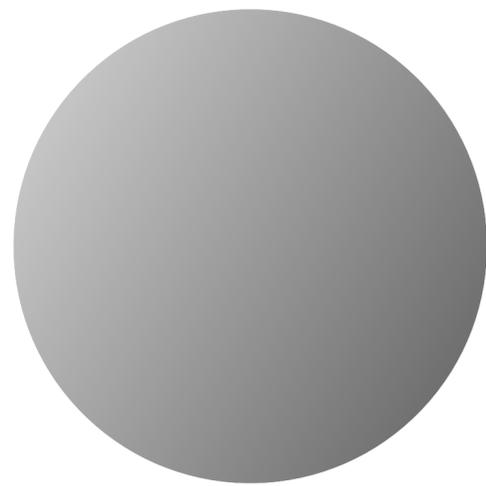
1.6 億円
(552%)

Rimple's Selection #3



2.5 億円
(266%)

次回もWelcome!!キャンペーン



3.5 億円
(521%)

11.7 億円

CM OA開始

不動産投資を、
もっとシンプルに。



RIMPLE



今後の方針

新型コロナウイルスによる影響

外出自粛制限による影響

対面での
営業・採用活動

施工業者の
一時休業

金融機関の
縮日早期化





登頂ダイエット



不動産開発販売事業
“立地と買値の見極め”

不動産開発販売事業



仕入情報強化



新築物件の
開発・販売増加



中古物件の
買取・販売増加

アフターコロナに向け
“DX2.0へ進化”



DX2.0へ進化

DX1.0

工数・コスト削減に注力



DX2.0

付加価値創領域に注力



2020年度 業績予想

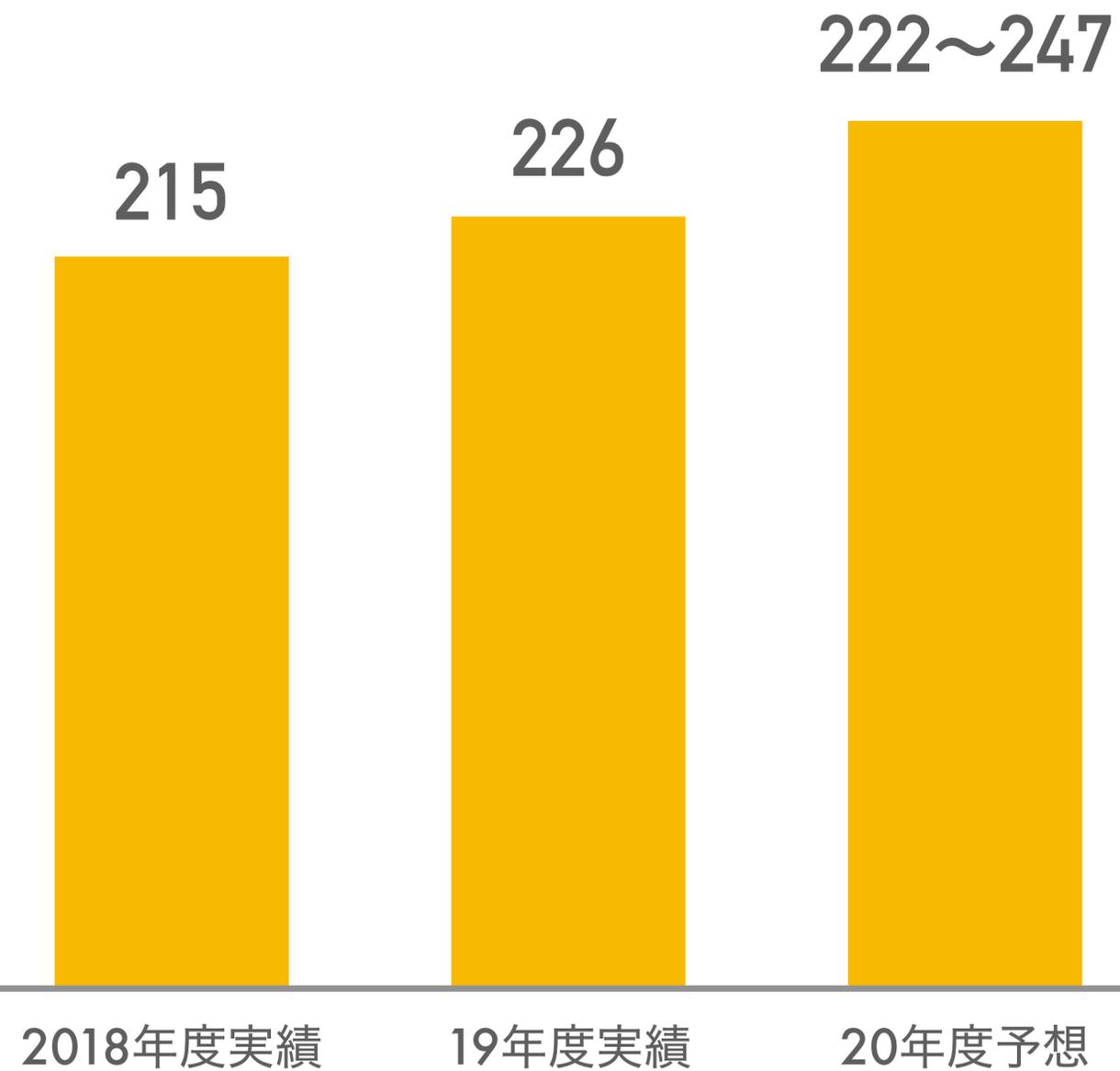
新型コロナウイルスの影響下でも

増収・増益

を目指す

売上高

(億円)

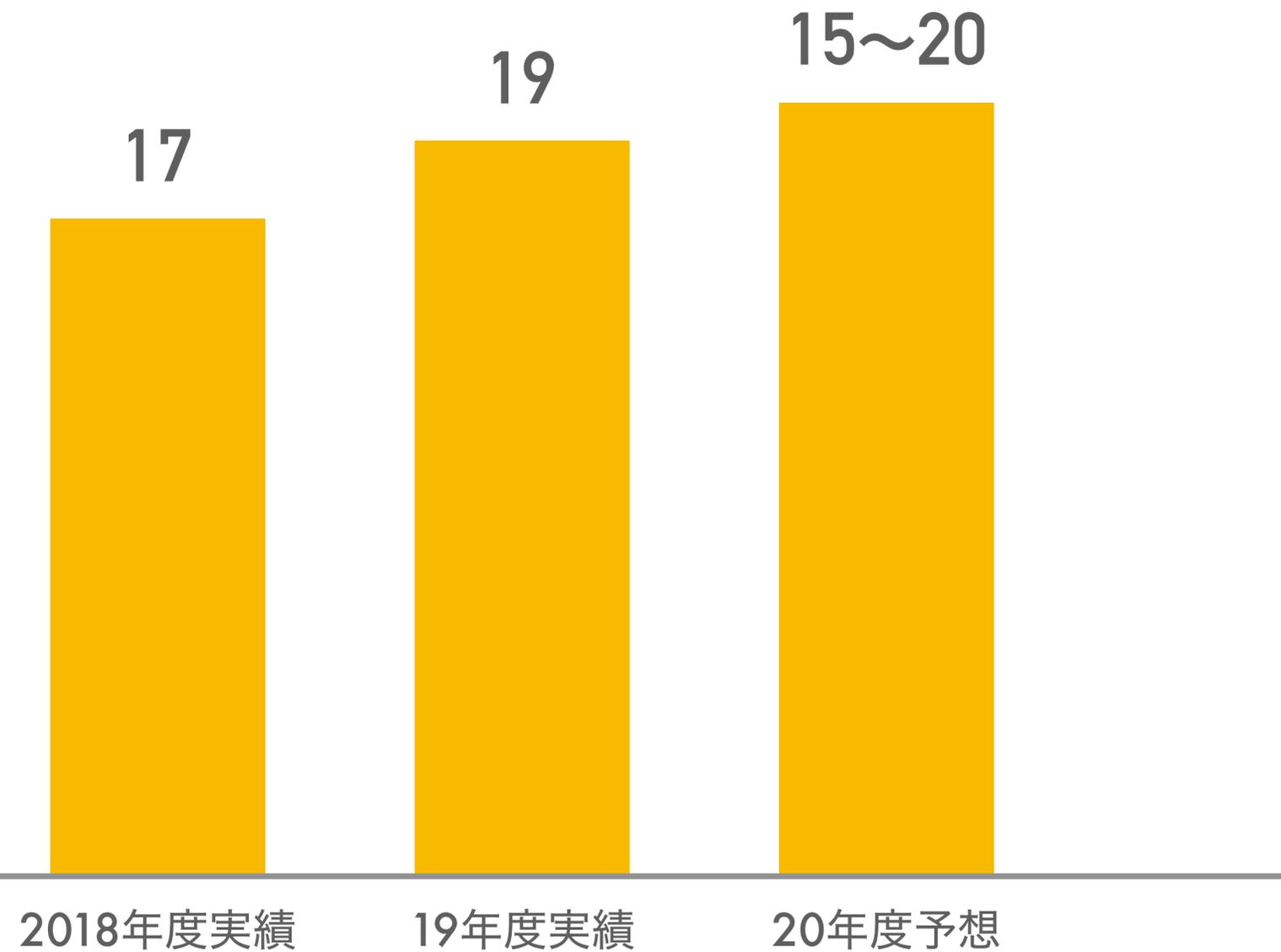


2020年度予想

222~247 億円

営業利益

(億円)



2020年度予想

15~20億円

A close-up, low-angle shot of a person's legs wearing dark hiking boots, standing on a moss-covered log in a forest. The background is a bright, sunlit forest with a bokeh effect of light filtering through the trees. The text is overlaid on the left side of the image.

**18期連続
增收增益**

An aerial night view of a city, likely Tokyo, with a blue-tinted color palette. The image shows a dense urban landscape with numerous buildings, some with lights on. In the foreground, there are several red construction cranes. The text is overlaid on the left side of the image.

BRIGHT FUTURE PROVIDED BY ENVIRONMENT

空間がもたらす、最高の未来を。



免責事項

本資料は、当社が本資料公開時点において入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、これらを前提として作成しておりますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、これは本資料公開時点において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいたものであり、実際の業績は様々なリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示的もしくは黙示的に示された予想とは、大幅に異なる場合があります。

従って、将来予想に関する記述に全面的に依拠して投資判断されることは、お控え頂くようお願い致します。また、新たな情報・将来の事象・その他の結果に関わらず、常に当社が将来の見直しを見直すとは限りません。

本資料は、当社をより理解して頂くものであり、必ずしも投資を勧誘するためのものではありません。

業績ハイライト

(百万円)	FY2018	FY2019	前年比	増減率
不動産開発販売事業	20,860	21,975	1,114	5.3%
(マンション販売戸数)	(740)	(651)	-89	(-12.0%)
(アパート販売棟数)	(3)	(7)	4	(133.3%)
プロパティマネジメント事業	674	699	25	3.8%
(賃貸管理戸数)	(2,816)	(2,936)	120	(4.3%)
(建物管理戸数)	(3,045)	(3,379)	334	(11.0%)
売上高	21,534	22,674	1,140	5.3%
不動産開発販売事業	1,562	1,694	132	8.5%
プロパティマネジメント事業	168	209	40	24.1%
営業利益	1,730	1,903	172	10.0%
経常利益	1,385	1,545	159	11.5%
純利益	872	954	82	9.5%
営業利益率	8.0%	8.4%		
経常利益率	6.4%	6.8%		
純利益率	4.0%	4.2%		
一株当たり純利益 (円)	126.16	133.87		51

要約BS

(百万円)		FY2018	FY2019	前年比	増減率
	現金及び預金	3,847	4,710	863	22.4%
	販売用不動産	5,634	7,863	2,229	39.6%
	仕掛販売用不動産	12,518	11,256	-1,262	-10.1%
	その他	389	281	-107	-27.6%
流動資産		22,388	24,111	1,722	7.7%
固定資産		445	613	167	37.6%
資産合計		22,834	24,724	1,890	8.3%
	有利子負債	6,098	8,153	2,054	33.7%
	その他	2,600	2,644	43	1.7%
流動負債		8,699	10,798	2,098	24.1%
	有利子負債	8,922	7,808	-1,114	-12.5%
	その他	47	57	10	21.3%
固定負債		8,970	7,866	-1,104	-12.3%
負債合計		17,669	18,664	994	5.6%
純資産		5,164	6,060	895	17.3%
負債・純資産合計		22,834	24,724	1,890	8.3%
	流動比率	257.4%	223.3%	-34.1%	
	自己資本比率	22.6%	24.5%	1.9%	52